

令和4年10月11日

両備信用組合

## SDGs の新たな取組

中四国初導入 薄型太陽電池を当組合新市支店へ設置しました

両備信用組合では株式会社タテイシ広美社の提案により、SDGs の新たな取組として、令和4年9月16日（金）、両備信用組合新市支店に、表面に広告等の印刷を施した有機薄膜太陽電池（OPV）を中四国地区で初めて設置いたしました。

この OPV は表面に広告等の印刷を施し、広告と同時に発電可能なタペストリー型の太陽電池です。発電した再生可能エネルギーは、室内検温器・二酸化炭素センサーの動力源に使用しています。

当組合をご利用されるお客さまに、実際に目で見て感じ取っていただき、ご自分の生活の中で少しでも環境に配慮した行動を心掛けられる啓蒙活動となれば幸いです。

